

# SUZUCHU VOL.19

# NOW

秋

- 発行日 2009年10月1日
- 発行 鈴鹿中央総合病院
- 編集 鈴鹿中央総合病院広報委員会  
〒513-8630 鈴鹿市安塚町山之花1275-53  
TEL 059-382-1311  
URL [http://www.miekosei.or.jp/2\\_sch/](http://www.miekosei.or.jp/2_sch/)
- 編集協力 TCK名古屋

# 道

…その先にあるもの

医療と人の質を高める

## ■Salon de news

- ・小児科夏祭り
- ・第1回市民講座開催
- ・防火・防災訓練実施
- ・「すずフェス」参加!!

## ■からだの春夏秋冬

### 新型インフルエンザについて

## ■院内【知っ得! 辞典】

### がん相談窓口開設

## ■誌面でクッキング

### 免疫力アップメニュー





**第1回市民講座開催**

7月24日(金)の14時からJA鈴鹿さつき温泉において、第1回市民講座を開催しました。講演は当院副院長の川上恵基先生によって、「がん」を予防する生活習慣と題して総勢70名の方に参加いただき、ありがとうございました。今後、地域の皆さんに、より良い高度医療を提供し愛される病院づくりをしていきたいと考えております。



**小児科夏祭り**

7月31日(金)の午後、4階西病棟(小児科病棟)において、入院中の患者さん・ご家族、外来通院中の患者さんを招いて、夏祭りが行われました。病棟スタッフ・看護学生が中心となり、みこしを引いて各病棟を練り歩き、ヨーヨーつりやゲームなど、楽しいひとときを過ごしました。



**「すずフェス」参加!**

鈴鹿市民が創る祭として定着した「すずフェス」に「ダンシングナース鈴鹿Chorus」として、今年も参加しました。今年ハッピーを新調し、研修医・薬剤師・放射線技師の新メンバーも加わりました。皆さん、応援ありがとうございました。



**防火・防災訓練実施**

7月28日(火)14時30分から講義室で防火・防災のビデオ研修、その後、消防署への通報訓練や初期消火訓練を行い、職員約50名が参加し実施いたしました。

**からだの春夏秋冬** (副院長 村田 哲也)

**「新型インフルエンザについて」**

本年3月末にメキシコで感染が報告されて以来、新型インフルエンザが世界的に流行しています。

今回流行しているインフルエンザは、ブタ由来のA/N1型で、当初恐れられていたトリ由来の高病原性H5N1型に比べ症状が軽く、これまでの季節性インフルエンザとほぼ同様の病原性を示しています。慢性呼吸器疾患や糖尿病などの基礎疾患を持たれている方や妊産婦さんなどは配慮が必要です。ただし常日頃から健康な方であれば過度の心配はいらないでしょう。新型を含めたインフルエンザの感染予防として、手洗い、うがい、マスクなどが挙げられます。

この中で、手洗いはインフルエンザのみならず各種の感染症の予防に重要な役割を果たしています。流水でしっかりと、特に爪先や指の間までしっかりと洗うことが大切です。うがいについては、予防効果があるとの確実な証拠はありませんが、口の中を清潔にすることは、一般に呼吸器系の感染症の予防に意味があると考えられています。マスクは、他人からの感染予防の効果はほとんどありませんが、自分が感染したときに、回りの人々への感染伝播を予防する意味では重要です。この場合、市販の不織布マスクで十分です。それ以外にも十分な睡眠と栄養を摂るなど、体調管理も大切です。なお、インフルエンザ感染された場合、合併症などで重症化しないかぎり、外来での治療と自宅での安静が原則です。また、入院している患者さんへの感染予防も重要ですので、インフルエンザに感染している可能性のある方は、面会など病棟への立入はご遠慮いただくことがありますので、ご了承ください。

次長職とは事務部長の職務全般を補佐することが基本だと米川事務次長はいう。毎朝院内を見回ってから業務にとりかかるトップ2であり当直もこなす、今号はそんな次長に話を聞いた。



事務次長 米川 佳秀

**■キャンペーンの効果**

皆さんは、1階総合案内に掲示してあるキャンペーンポスターをご存知だろうか。鈴鹿中央総合病院では、2007年から「変わりますキャンペーン」を展開している。07年は「挨拶よし、笑顔よし」08年「身だしなみよし、心構えよし」09年「チームワークよし、連携プレーよし」。それぞれのテーマに沿って病院全体で取り組んできた「変わりますキャンペーン」が、もたらしたものは何か。米川次長に伺った。

「職員が自身を振り返り、また医療の器を振り返り更なる医療サービスの向上を目指したキャンペーンを始めて3年が経過しました。進化する医療界で私たちが最善の医療を提供する



ために常に自己改新を続け、患者さんから信頼される病院を目指すことを、各職員が意識する様になってきていると思います。接遇研修にも力を入れており、年一回外部講師に当院の接遇マナー調査を依頼しています。病院職員には分からないように抜き打ちで調査は行われますが、各部署の評価ポイントは年々あがっており、キャンペーンの効果もあると思っています。今後も引き続きキャンペーンを実施し、地域のために質の高い医療サービスを提供して参ります。

この他、鈴鹿中央総合病院ではキャンペーン開始以前の2005年より、医療の質をさらに高め、効率的な医療提供体制を向上させるための活動、TQM活動(※1)を全員・全体で始めており現在も継続中である。

**地域がん診療連携拠点病院の果たすべき役割**

今年の1月号で院長が述べられた中で地域がん診療連携拠点病院認定取得に向けた取り組みがある。いよいよ10月に新規指定推薦を受けることになった。診療体制においては、診療機能の充実、化学療法室の整備、緩和ケアの提供体制、病病・病診の連携体制、セカンドオピニオンの対応体制、医師コメディカルスタッフの配置などなど、誌面には挙げきれないほど様々である。そこで施設面において大変重要な「敷地内禁煙」について伺った。

「地域がん診療連携拠点病院として、地域の皆さんにも協力していただかなければならないこととして『敷地内全面禁煙』があります。現在、喫煙可能箇所が院内にありますが、近い将来この場所は撤去することになります。地域がん診療連携拠点病院は、がん診療の地域格差を無くし質の高いがん医療を提供するために、地域におけるがん診療連携を推進する中核となる病院です。皆さんのご協力をお願いいたします。」

取材・撮影 TCK名古屋

**※1 TQM活動**

**がん診療連携拠点病院の役割**

①診療 継続的に質の高いがん医療を提供する体制を確保し、地域医療機関と密接な連携を行う。

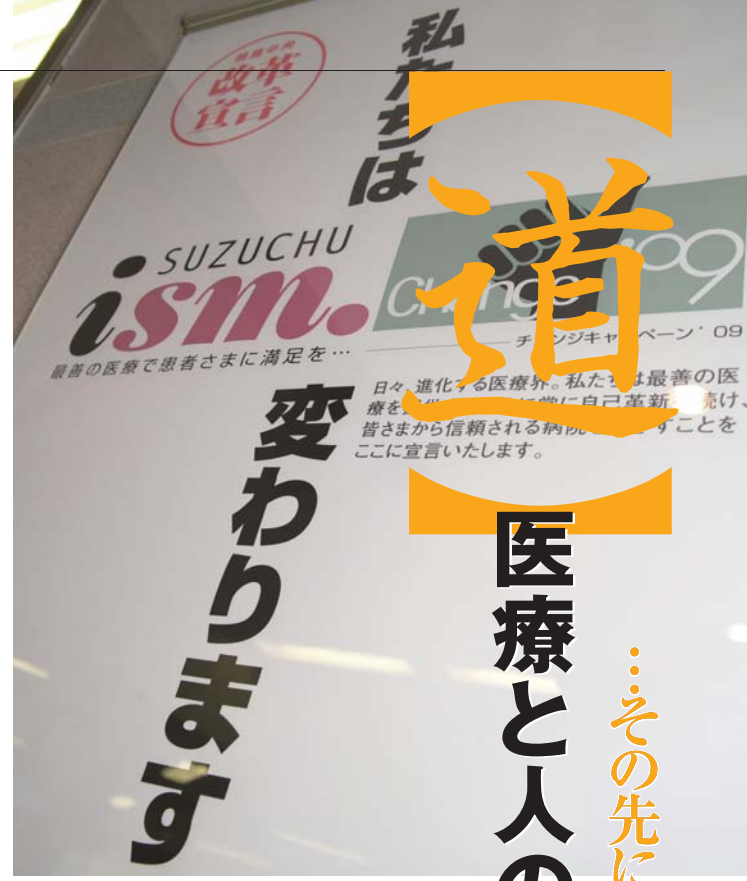
②研修 地域がん医療水準の向上のため、拠点病院内や地域の他の医療機関の医療従事者に対する研修に積極的に取り組む。

③情報提供 がん患者の5年生存率(治療率)等がん医療に必要なデータを収集管理して、地域医療機関や住民へ情報提供できる体制を整備する。また、地域住民へがん相談窓口に於いてがん医療に関する情報提供を行う。

TQM (Total Quality Management) 全員・全体 (Total) で、医療サービスの質 (Quality) を、継続的に向上させる (Management) こと。

「経営戦略」から「顧客満足向上」「品質向上」へとブレイクダウンしていくマネジメント手法

**ごちから 解説室**



...その先にあるもの

# SUZUCHU 外来診療担当表

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
内科	1診 新患	加藤崇明(循)	山本伸仁(呼)	岩崎仁史(循)	森 拓也(循)	北村哲也(循)
	2診 新患	向 克巳(消)	矢崎 晃(血)	齊藤知規(消)	伊藤竜吾(血)	岡野 宏(消・肝)
	3診	西村 晃(肝)	西村 晃(肝)	西村 晃(肝)	山本伸仁(呼)	西村 晃(肝)
	4診	岡野 宏(消・肝)	川上恵基(血・腫)	加藤崇明(循)	松崎晋平(消)	濱田正行(循)
	5診	山本伸仁(呼)	向 克巳(消)	矢崎 晃(血)	濱田正行(循)	高木幹郎(腎)
	6診	森 拓也(循)	佐瀬友博(消)	北村哲也(循)	齊藤知規(消)	森 拓也(循)
	7診	北村哲也(循)	伊藤竜吾(血)	向 克巳(消)	川上恵基(血・腫)	佐瀬友博(消)
	8診			高木幹郎(腎)	岩崎仁史(循)	小林裕康(呼)(大学医)
	9診			川上恵基(血・腫)	黒田憲治(循)	渡邊雄介(循)
眼科	1診	有馬美香	有馬美香 湯浅 湖	大学医	有馬美香	有馬美香
	2診	坂倉美佐	坂倉美佐		坂倉美佐	有馬美香 湯浅 湖
	午後	手術	予約検査	予約検査	手術	予約検査
小児科	1診	岩尾 篤	西 英明	西 英明	西 英明	上島 肇
	2診	篠木敏彦	上島 肇	岩尾 篤	篠木敏彦	岩尾 篤
	3診 特殊外来				第2,4 駒田幹彦 第1,3,5 中野千鶴子	
	午後	検査 (予約制)	予防接種 (予約制)	乳児健診 1~4M	予防接種 (予約制)	乳児健診 7M~
耳鼻咽喉科	1診	藤田祐一	藤田祐一	藤田祐一	藤田祐一	藤田祐一
	2診 13:00~15:00		予約検査	予約のみ	予約のみ	予約のみ
呼吸器外科	1診	手術	水野幸太郎	深井一郎	手術	深井一郎
	2診		深井一郎(10:00~)	遠藤克彦		
心臓血管外科						鈴木仁之(大学医)
外科	1診	金児博司(予約)	田岡大樹(予約)	岡本篤之	金児博司	今井俊積(予約)
	2診 新患	今井俊積	今井俊積	金児博司	岡本篤之	田岡大樹
	3診	岡本篤之	出崎良輔	早崎碧泉	出崎良輔	担当医
整形外科	1診	國分直樹	後藤幹伸	佐藤憲史	佐藤憲史	國分直樹 第2,4新患
	2診	山田浩之	山田浩之	稲田 均	稲田 均	稲田 均
	3診 新患	佐藤憲史	國分直樹	後藤幹伸	山田浩之	後藤幹伸 第2,4再診
		午後手術	午後ギブス	手術	手術	検査
脳神経外科	1診	川口健司	紹介初診のみ	森川篤憲	紹介初診のみ	田代晴彦
	2診	(脳ドック) 森川篤憲	手術	長谷川浩一	手術	川口健司
	午後			(脳ドック) 森川篤憲		(脳ドック) 森川篤憲
	午前・午後			アンギオ・検査		アンギオ・検査
神経内科	1診 新患	伊藤伸朗	高島慎吾	梶川博之	伊藤伸朗	梶川博之
	2診	高島慎吾(第1・3・5新患) 梶川博之(第2・4新患)	梶川博之	伊藤伸朗	高島慎吾(新患)	高島慎吾
皮膚科	1診	北川敬之(大学医)	休診	川端栄理子(大学医)	伊藤英明子(代務医)	休診
産婦人科	1診(一般初診)	早川滋彦	矢納研二	丹羽正幸	早川滋彦	矢納研二
	2診(妊婦12w以降) 完全予約診	丹羽正幸	早川滋彦	矢納研二	丹羽正幸	早川滋彦
泌尿器科	1診(新患)	荒木富雄	荒木富雄	担当医	荒瀬栄樹	鈴木竜一
	2診(予約再来)	荒瀬栄樹	鈴木竜一		鈴木竜一	荒木富雄
麻酔科	1診	橋本 宇	橋本 宇		橋本 宇	橋本 宇
放射線治療	1診	伊井憲子(大学医) 午前		伊井憲子(大学医) 午後		
精神神経科	1診		川喜田昌彦			川喜田昌彦
健診センター		西村・川原田	西村・川原田	西村・川原田	西村・川原田	1・3 山本・西村 2・4 西村・川原田

(21年10月1日現在)

## 特殊外来

### 眼科

レーザー治療 火・水・金曜日  
午後 要予約  
斜視・弱視外来 火・水・金曜日  
午後 要予約  
(但し、初診は予約不可のため  
外来診療受付時間内に来院して下さい。)

### 小児科

乳児健診 水・金曜日 午後  
アレルギー外来 第2・4木曜日 午前  
発達・神経外来 第1・3・5木曜日 午後  
予防接種 火曜日 午後  
ポリオ 第2・4木曜日 午後  
肥満・成長ホルモン外来 水曜日 午後

### 耳鼻咽喉科

補聴器外来 第2・4水曜日  
予約検査 木曜日 午後  
14:00~16:00

### 外科

ストーマ外来 水・木曜日  
14:00~(予約制)  
乳腺外来 月曜日  
14:30~(予約制)  
乳腺検診 月・火・木曜日  
受付10:00まで

### 整形外科

リウマチ科 水・金曜日  
肩関節外来 第1・3金曜日  
14:00~16:00(予約制)

### 産婦人科

妊婦健診 月~金曜日 要予約  
母乳外来 火・木・金曜日 午後  
要予約  
助産師外来 月~金曜日 要予約

### 神経内科

物忘れ外来 第1・3・5木曜日  
14:00~16:00要予約

### 麻酔科

ペインクリニック 月・火・木・金曜日  
新患は要予約

### 放射線診療

CT・MRI・Ri放射線治療・MMG 要予約

### 健診センター「オリーブ」

人間ドック・脳ドック・肺がんドック  
月・火・水・木・金曜日(予約制)  
\*健診センターにて受付致します。

裏面の  
外来のご案内を  
ご覧ください

# ご近所のお医者さま

当院の登録医院を毎回5機関ずつ  
紹介しております。

## 亀山医院



医師名  
小林 治夫

### ◆診療科

●外科●内科●胃腸科

### ◆特色

### ●休診日

木曜・日曜・祝日

### ●受付診療時間

9:00~12:00 14:00~18:00

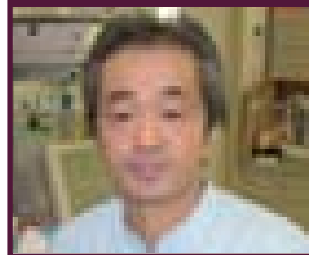
### ●所在地

〒519-0116 亀山市本町3丁目10-5

●電話 **0595-82-0015**

fax 0595-82-0226

## もみの木整形外科



医師名  
大西 秀樹

### ◆診療科

●整形外科●リウマチ科  
●リハビリテーション科

### ◆特色

地域密着型の整形外科診療所。  
高齢者パワーリハを実施します。

### ●休診日

木曜午後・日曜・祝日

### ●受付診療時間

9:00~12:00 15:00~18:30

土曜午後は15:00~17:00

### ●所在地

〒514-2211 津市芸濃町椋本5069-6

●電話 **059-266-2700**

fax 059-266-2800

## 亀山市立医療センター



医師名  
安藤 芳之

### ◆診療科

●内科●外科●整形外科●眼科

### ◆特色

### ●休診日

土曜・日曜・祝日

### ●受付時間

8:30~11:30

### ●所在地

〒519-0142 亀山市亀田町466-1

●電話 **0595-83-0990**

fax 0595-83-0306

## 塩川病院



医師名  
坂 洋一

### ◆診療科

●内科●外科●脳神経外科●整  
形外科●消化器内科●呼吸器内  
科●神経内科●リハビリテーシ  
ョン科●放射線科●麻酔科

### ◆特色

三重先端医療PETセンター・三重ガンマ  
ナイフセンター・人間ドック・脳ドック・回復  
期リハビリテーション病棟新設

### ●休診日

土曜午後・日曜・祝日

### ●受付診療時間

9:00~12:00 15:00~18:30

### ●所在地

〒513-0844 鈴鹿市平田1丁目3-7

●電話 **059-378-1417**

fax 059-370-4656

## 鈴鹿回生病院



医師名  
田中 公

### ◆診療科

●内科●神経内科●外科●胸部  
外科●脳神経外科●小児科●整  
形外科●形成外科●麻酔科●皮  
膚科●産婦人科●耳鼻咽喉科・  
アレルギー科

### ◆特色

### ●休診日

土曜午後・日曜・祝日・年末年始

### ●診療時間

9:00~12:00 14:00~17:00

(受付時間は8:00~16:30)

### ●所在地

〒513-8505 鈴鹿市市府町112-1

●電話 **059-375-1212**

fax 059-375-1717

# 地域連携NOW!!



## INFORMATION

### 鈴鹿中央総合病院／2階講義室にて 研修会を行いました。

本研修会は、地域の医療従事者が新しい医療のあり方や見識を高めるため、毎月定期的に勉強会を行い地域医療技術向上を目的としています。

#### 研修会報告(6~8月)

- 日時** 平成21年6月25日(木曜日)  
**演題** 「キノロン薬の薬剤特性に応じた投与方法」  
 演者: 第一三共株式会社学術調査部/山口 広貴  
 参加者21名(院外参加者1名)
- 日時** 平成21年7月9日(木曜日)【納涼医局会】  
**演題** 「関節リウマチに対する治療の変遷  
~生物学的製剤を中心に~」  
 演者: 鈴鹿中央総合病院 整形外科部長/稲田 均
- 演題** 「当院緩和ケアチームの地域連携の可能性・がん診療受入れの窓口について」  
 演者: 鈴鹿中央総合病院 副院長/川上 恵基  
 参加者185名(院外参加者89名)
- Meet Experts in SGH**  
 テーブルを囲んで、専門の先生方と若手医師およびコ・メディカルの方々とが、気軽に意見交換のできる場として研修会を行っています。
- 日時** 平成21年6月8日(月曜日)  
**演題** 「NST・糖尿病について」  
 演者: 薬剤部/鈴木 まどか
- 日時** 平成21年6月22日(月曜日)  
**演題** 「褥瘡対策」  
 演者: 皮膚・排泄ケア認定看護師/松原 明美 薬剤師/山中 祐治
- 日時** 平成21年7月6日(月曜日)  
**演題** 「嚥下障害」  
 演者: 嚥下・摂食障害看護認定看護師/北川 晶子
- 日時** 平成21年7月13日(月曜日)  
**演題** 「麻薬・緩和治療について」  
 演者: 薬剤部/前川 ゆか
- 日時** 平成21年7月27日(月曜日)  
**演題** 「肺癌治療up date」  
 演者: 呼吸器外科部長/深井 一郎
- 日時** 平成21年8月10日(月曜日)  
**演題** 「時間外緊急検査」  
 演者: 検査科/鳴海 千代 田中 直幸
- 日時** 平成21年8月24日(月曜日)  
**演題** 「ICNの活動」  
 演者: 感染管理認定看護師/松島 由実 摂食・嚥下障害看護認定看護師/北川 晶子

- 日時** 平成21年7月24日(金曜日)【さつき温泉】  
**演題** 「「がん」を予防する生活習慣」  
 演者: 鈴鹿中央総合病院 副院長/川上 恵基
- 日時** 平成21年7月28日(火曜日)  
**演題** 「国立がんセンター東病院で学んだ緩和医療」  
 演者: 三重大学医学部附属病院緩和ケアチーム医師/星野 奈月  
 参加者61名(院外参加者6名)



- ### BCT
- 日時** 平成21年6月10日(水曜日)  
**演題** 「急性腹症」  
 演者: 外科医師/金兒 博司
  - 日時** 平成21年6月24日(水曜日)  
**演題** 「救急画像診断」  
 演者: 放射線科医師/秦 良行
  - 日時** 平成21年7月8日(水曜日)  
**演題** 「消化管出血」  
 演者: 内科医師/齊藤 知規
  - 日時** 平成21年7月22日(水曜日)  
**演題** 「不整脈」  
 演者: 内科医師/岩崎 仁史
  - 日時** 平成21年8月5日(水曜日)  
**演題** 「気胸と胸部外傷」  
 演者: 呼吸器外科医師/水野 幸太郎
  - 日時** 平成21年8月19日(水曜日)  
**演題** 「肝機能障害」  
 演者: 内科医師/岡野 宏

# SUZUCHU 認定看護師 HOT LINE

認定看護師とは、特定の分野において専門教育を受けた看護師で、現在19分野のうち、当院には5分野(皮膚・排泄ケア、感染管理、摂食・嚥下障害看護、がん性疼痛看護、がん化学療法看護)7名の認定看護師が活動しています。私たちは、熟練した看護技術や知識を駆使して、患者さんに水準の高い看護を提供するとともに、地域に貢献する社会的な役割を果たすことを目指しています。

皮膚・排泄ケアとはストーマ(人工肛門・人工膀胱)ケアとして始まり、創傷や失禁ケアへと発展した領域です。その基盤には皮膚の健康を守り、障害された皮膚の健康を取り戻すスキンケアがあります。また、人間の基本的な欲求である排泄に関して、その障害による苦痛を取り除けるよう

に援助することを目的としています。

私たち皮膚・排泄ケア認定看護師の活動を、創傷ケア、ストーマケア、失禁ケアに分けてご紹介します。

**創傷ケア**では、<sup>じょくそう</sup>瘍や褥瘡(床ずれ)をもっている、あるいは発生リスクの高い患者さんのアセスメント(問題点の評価)を行います。そして病棟看護師や医師、薬剤師、栄養士と意見を交換しながら、個々の患者さんに応じたケアを行っています。

**ストーマケア**では、造設予定の患者さんの不安を軽減できるよう手術前から関わり、受容に向けての精神的サポートや手術に向けての準備を行っています。またストーマ外来を開設し、退院後の患者さんやご家族の日常生活上の悩みや合併症などの問題を解決できるよう支援しています。



**失禁ケア**においては、便や尿の失禁によっておこるスキントラブルのケアを中心に、失禁対策、失禁ケア用具の選択などを行い、問題が解決できるようアドバイスを行っています。

いずれにおいても、皮膚・排泄ケアを通じて患者さんやご家族との信頼関係を築き、安心して快適な日常生活が送れる看護の関わりを行っていききたいと思います。

各種サービスをご活用ください

### 母親教室

- 前期(妊娠4~5ヶ月)  
●毎月1回/10月19日・11月16日・12月14日
- 後期(妊娠8ヶ月の終わり)  
●毎月1回/10月26日・11月30日・12月21日
- 場所: どちらも2階講義室 午後1時より3時まで 乳房マッサージについても受け付けております。  
※詳しくは産婦人科外来  
**TEL 059-384-1024**まで

募集しています

### 看護職員募集

看護師さん・助産師さんを募集しています。「病院見学」および「職場復帰支援研修」を随時行っています。  
お気軽にお問い合わせください。  
担当: 看護部 豊田  
**TEL 059-382-1311 (代)**

募集しています

### 看護学生募集

鈴鹿中央総合病院に隣接する三重県厚生連看護専門学校では、入学生を募集しています。詳細は学校までご連絡ください。  
直通電話  
**TEL 059-384-1000**

### 外来のご案内

- ◆ **診療受付時間/午前8:30~11:30**  
※再来受付機のご利用は 午前7:50~11:30まで
- ◆ **休診日/土曜・日曜・祝日**  
年末年始(12月30日~1月3日)  
※救急の場合は休診日や診療時間帯に関わらず対応いたします。
- ◆ **診療申込み**  
初診の方および、受診する科が初めてのの方は診療申込用紙に必要事項をご記入の上、必ず保険証とあわせて新患受付にお出しください。
- ◆ **患者さまへのご案内**
  - 診察券はご来院の際、必ずお持ちください。各科共通で永久使用しています。
  - 毎月1回、保険証の確認を行っています。2ヶ月以上、確認が取れない場合は再来受付機での受付ができません。

保険証に変更がある場合は必ず受付までお申し出ください。  
●受診の際、お車で越しの方は駐車整理券を会計後お出しいただき、駐車料金無料の磁気処理をお受けください。

- ◆ **紹介状をお持ちの方**
  - 紹介患者さま専用受付を設置いたしております。紹介状をお持ちの場合は紹介受付へお越しください。係の者がご案内させていただきます。
- ◆ **特定療養費について**
  - 初診で紹介状をお持ちでない場合は、初診時特定療養費1,575円をいただきます。紹介状をお持ちいただければ初診時特定療養費の1,575円は不要となります。

### 病院の理念

良質で高度な医療を提供することにより、地域の皆様に信頼され、選ばれる病院でありたい。

### 病院の目標

- 1.患者さまの尊厳重視と、公正な医療の提供
- 2.最新で高度な医療の提供
- 3.医師の説明と、患者さまの選択に基づく医療の提供
- 4.情報の開示と、セカンドオピニオンの推進
- 5.地域医療ネットワークの推進

地域医療支援病院 三重厚生連  
**鈴鹿中央総合病院**  
**TEL (059) 382-1311**

# 院内 知っ得! 辞典



## がん相談窓口開設 (医療福祉相談センター内)

本年7月より『がん相談窓口』を介護支援センター内に開設しました。介護に関わらず、広く病院を利用される皆さんからの相談に応じるべく、部署名を『医療福祉相談センター』と変更しました。これまでも、当センターでは、介護相談のみならず、医療費、転院先等療養に関わる様々な問題解決のために社会福祉士(ケースワーカー)と看護師で応じてきました。当院には、居宅介護支援事業所があり、在宅療養をされるがん患者さんの在宅支援にも力を入れています。

- うに、専門の相談員がお話を伺います。必要に応じて、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士などの病院内のスタッフと連携をしていきますので、どうぞご利用ください。
- よくある相談内容**
- がんに関する検査や治療、予防について
  - 日常生活に関すること
  - 告知に関すること
  - セカンドオピニオンに関する相談
  - 副作用に関すること
  - 介護保険申請、社会資源サービスの利用方法
  - (医療福祉相談担当者と共に対応させていただきます。)
  - 退院後のかかりつけ医との連携、在宅療養における看護や介護相談
  - 緩和ケアに関することなど

## ご意見にお答えします!

**Q** ふれあい箱の設置場所が分かりにくいです。もう少し目につきやすい所に置いて欲しいです。

**A** ご指摘、ありがとうございます。患者さんからの意見で初めて気づく事があります。今後の検討課題とさせていただきます。



## 誌面でピックアップ 免疫カアップメニュー

新型インフルエンザの本格的な流行シーズンとなりました。免疫カアップのメニューを参考に!

※スペースの関係で誌面での紹介レシピは1品になります。

### さんまの韓国風煮

- 材料1人分**
- さんま ..... 80g (1匹)
  - 大豆もやし ..... 40g
  - にら ..... 40g
  - にんにく ..... 少々
  - コチュジャン ..... 小さじ1
  - 酒 ..... 大さじ1/2
  - しょうゆ ..... 小さじ1
  - 砂糖 ..... 小さじ1
  - ごま油 ..... 小さじ1

1人あたりエネルギー	341kcal
蛋白質	17.8g
脂質	24.7g
炭水化物	7.9g
塩分	1.7g



管理栄養士  
森田美保 (もりたみほ)

### 〈作り方〉

- ①さんまは頭と尾を切り落とし、内臓を取り4つにぶつ切りにする。ボウルにはった水に塩少々入れてその中でさんまを洗い、水けをふく。
- ②にらは2~3cmに切る。にんにくは薄切りにしておく。
- ③鍋にごま油を熱し、にんにくともやしをざっと炒め、水100ccとさんまを加える。
- ④沸騰したらあくをとりAの材料を加えて落としがたをする。中火で13~14分煮て、煮汁が1/3程度に煮詰まったら、にらを加える。
- ⑤にらに火が通ったら火を止め、器に盛る。

## ディア・ドクター

2009年 日本 監督：西川 美和

作品紹介 事務部長 小泉 正司

物語は、過疎の村でただ一人の医師が、ある日突然失踪するところから始まり、村人に信頼され、慕われていた医師がなぜ失踪し、その正体に隠された謎は何なのかを、僻地医療の問題も含め、サスペンスタッチで見応え十分に描かれます。人間ドラマとしても見事な作品となった決定打は、映画初主演の笑福亭鶴瓶師匠を医師役に起用したこと、看護師を演ずる余貴美子のすばらしい存在感です。人間の本性、あいまいさについて、さまざまなることを考えさせずにはおかない「とっておき」の作品です。

当院ホームページで、その他のレシピをご覧ください。  
[http://www.miekosei.or.jp/2\\_sch/](http://www.miekosei.or.jp/2_sch/)

